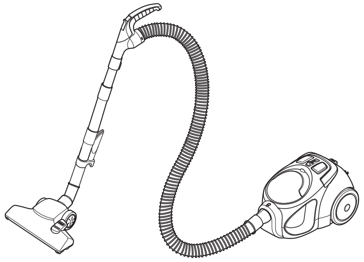
感動をデザインします
TWINBIRD

pdf版

家 庭 用

家庭用クリーナー

YC-5015
YC-5016
取扱説明書



■このたびは、お買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
■この取扱説明書をよくお読みのうえ、ご使用ください。
不適切な取扱いは事故につながります。
■この取扱説明書は必ず保管し、必要なときにお読みください。
■この製品は一般家庭用です。
業務用などにご使用にならないでください。

RX0808B

● もくじ

安全上のご注意	1・2
各部の名称と使いかた	3・4
あとかたづけ	5
ゴミの捨てかた	6
お手入れ	7・8
自動停止装置について こんなときは	9
アフターサービス 仕　様	10

ご使用上のご注意

ツインバード工業株式会社は、この資料並びにコンテンツの著作権を有しています。
この資料並びにコンテンツは、著作権法等の法律で保護されており、お客様はこの資料並びにコンテンツに関し下記に記載されている条件でのみ利用することができます。

１.お客様は非営利目的に限り、ダウンロード、使用することができます。

２.お客様がダウンロード、使用するときは、この著作権表示及び使用条件を一緒に付す必要があります。

３.お客様は、この資料並びにコンテンツを改変したり、頒布、公衆送信、上映等に利用することはできません。

当社及び当社の関係会社は、お客様に対して、この資料並びにコンテンツに関する著作権、特許権、商標権、意匠権及びその他の知的財産権をライセンスするものではありません。ならびに資料並びにコンテンツの内容についてもいかなる保証をするものでもありません。
またこの資料並びにコンテンツ内に別の定めがある場合は、当該著作権表示、使用条件を厳守する必要があります。

※このコンテンツはＷｅｂ上で使用を前提とし再編集を加えているため、必ずしも製品添付の取扱説明書とは同一ではありません。特にページ順は編集上、入れ替えている場合があります。

※この資料並びにコンテンツに保証書は掲載しておりません。

※この資料並びにコンテンツに記載されている内容は、それぞれの商品の発売時点のものです。

※デザイン、仕様等は商品改良のため予告なく変更する場合があります。

安全上のご注意　必ずお守りください。

製品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

●表示の説明

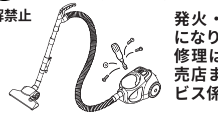
⚠警 告　「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。	⚠注 意　「傷害を負う、または物的損害が発生することが想定される」内容です。

●図記号の説明

は、してはいけない「禁止」の内容です。	は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

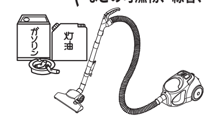
⚠警 告

分解禁止
絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。



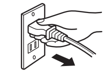
発火・感電・けがの原因になります。
修理は、お買い上げの販売店または、「お客様サービス係」にご相談ください。

禁止
引火性のあるものや、火の気のあるもののそばで使用しないでください。また、それらのものを吸わせないでください。
（灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナーなどの可燃物、線香、火の消えていないたばこなど。）



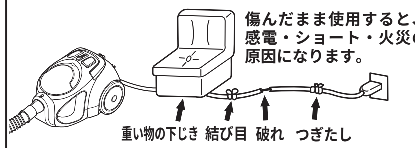
爆発・火災の原因になります。

プラグを抜く
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



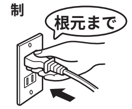
感電・けがの原因になります。

禁止
電源コード・電源プラグを破損するようなことはしないでください。
（傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしないでください。）



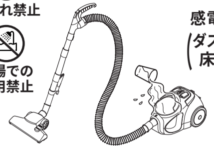
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

強制
電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。



差し込みが不完全ですと、感電・発熱による火災の原因になります。
●傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

水ぬれ禁止　水場での使用禁止
水洗いや、風呂場での使用は絶対にしないでください。



感電する場合があります。
（ダストケース、各フィルター、床用吸込口は洗えます。）

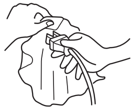
ぬれ手禁止
電源プラグはぬれた手で抜き差ししないでください。

感電の原因になります。

コンセントの単独使用
定格 15A以上・交流 100Vのコンセントを単独で使ってください。

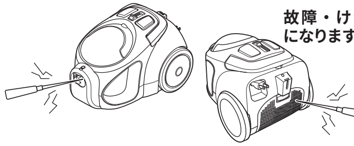
火災・感電の原因になります。

強制
電源プラグのほこり等は定期的にとってください。



火災の原因になります。
プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

禁止
本体のモーター保護窓や排気口に金属類・ピン・つまようじ・コインを入れないでください。



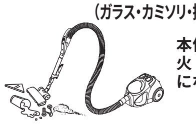
故障・けがの原因になります。

⚠注 意

火気禁止
火気に近づけないでください。

火災の原因になります。
また本体の変形によるショート・発火の原因になります。

禁止
水や床用吸込口につまりそうなものや粉、先のとがったものを吸わせないでください。
（ガラス・カミソリ・押しピン・針など）



本体の変形・発火・故障の原因になります。

禁止
本体のハンドル以外を持って、持ち運びしないでください。

本体が落下してけがや、床面を傷つける原因になります。

禁止
ホースや延長パイプの先端で掃除しないでください。
先端の摩耗などで破損や床面の傷つけたりする原因になります。
すき間ノズル等をつけてご使用ください。

プラグを持って抜く
電源プラグを抜くときは、必ず先端の電源プラグを持って抜いてください。

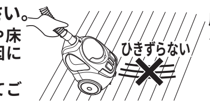
感電・発火の原因になります。

禁止
吸込口をふさいで長時間運転しないでください。

本体の変形や火災の原因になります。

禁止
幼児のいる所や、子供だけで使わせないでください。
取扱いかたにより、けがをすることがあります。

禁止
本体を立てるときやスタンド収納の状態で本体を引きずらないでください。



床面を傷つける原因になります。

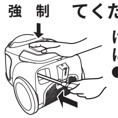
プラグを抜く
使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

禁止
排気口はふさがないでください。

本体の変形や火災の原因になります。

強制
電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持ってください。



けが・やけどの原因になります。
●掃除機運転直後はプラグの刃先が熱くなることがあります。

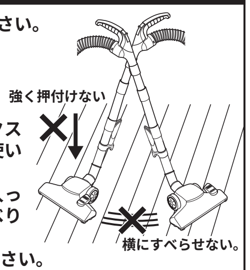
禁止
ホースの取り扱いはていねいにしてください。
ホースの破れや傷つきの原因になります。

禁止
炎天下の車内や暖房器具のそばなど、温度が高くなるところで保管しないでください。
本体の変形・故障・やけど・発火の原因になります。

⚠ご注意とお願い

この掃除機は、家庭用です。業務用やお掃除以外の目的には、使用しないでください。

床用吸込口を床に強く押つけたり、横にすべらせて掃除をしないでください。



※床用吸込口の移動により床面に光沢の差がでることがあります。
万一光沢の差がでたら…
●水を含ませてからしぼった布で床面の汚れを拭き取った後、市販の床用ワックスを薄く塗り乾燥させてください。（床用ワックスの取扱い方法をよくよんでお使いください。）
●市販の床用ワックスで取れない場合は自動車用のワックス（コンパウンドの入っていないもの）をお使いください。その際ワックスがけをした床面が大変すべりやすくなりますので余分なワックスは必ず拭き取ってください。
※自動車用のワックスは研磨剤（コンパウンド）の入っていないものをお使いください。

お願い

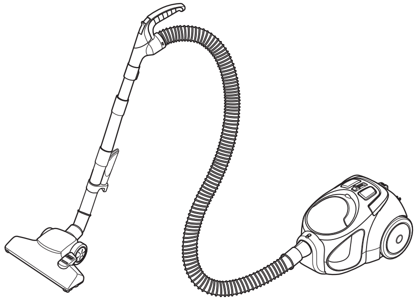
●ダストケースの各フィルターをはずしたままお掃除しないでください。
故障の原因になります。
●次のようなものは吸わせないでください。　故障の原因になります。
・水・油などの液体・湿ったゴミなど
・ガラス、ピン、針、つまようじ、多量の砂　ダストケースの傷つき、各フィルター破れの原因になります。
・多量の粉体（消火器の粉など）
●大きなゴミや、「ゴミ捨て」ラインを超えてゴミを吸わせないでください。
あめ玉の包みやティッシュペーパーなどの大きなゴミや、「ゴミ捨て」ラインを超えて掃除すると、吸気路、床用吸込口に詰まる原因になります。一度に大きなゴミを吸わせないでください。また、「ゴミ捨て」ラインを超える前にダストケース内のゴミを捨ててください。
●土間など土足で歩く場所を掃除しないでください。　床用吸込口、傷つきの原因になります。

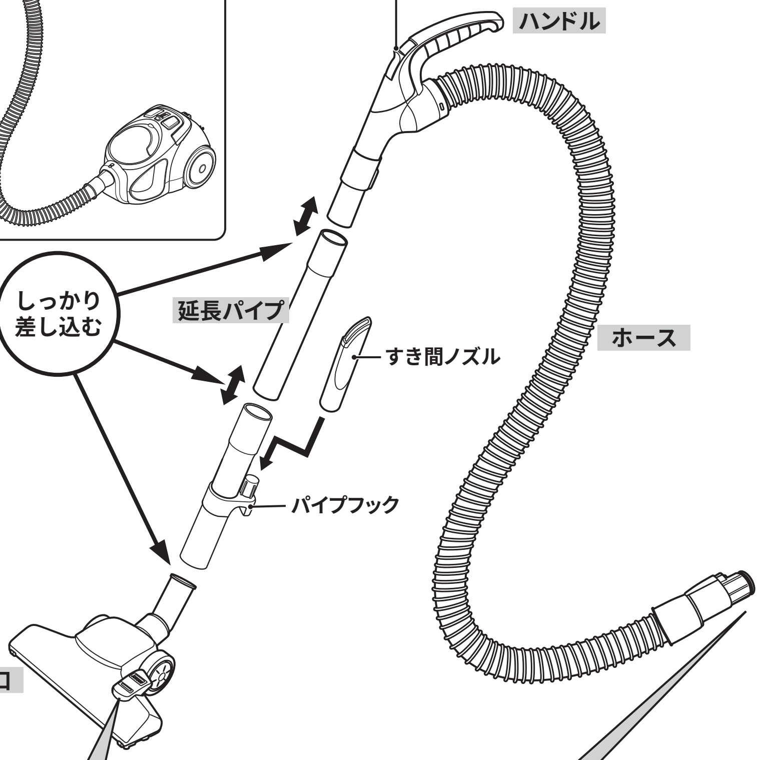
各部の名称と使いかた…

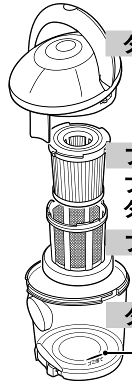
初めてご使用になるときは、下図の ように組立ててからご使用ください。
このクリーナーは家庭用です。業務 用やお掃除以外の目的には使わないでください。

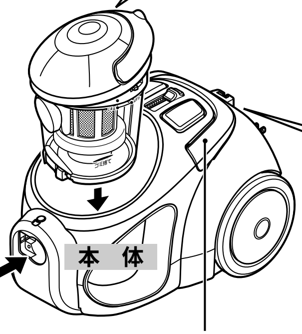
お願い
電源プラグをコンセントに差し込む前に、組み立ててください。

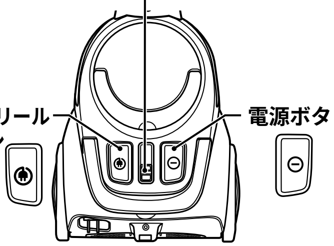
組 立 図







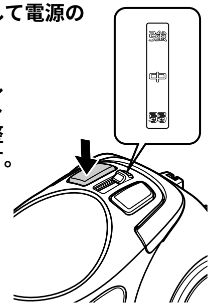




電源ボタン・パワーコントロールレバー

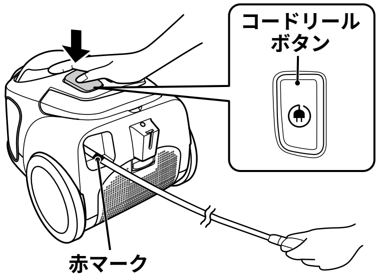
電源ボタン ⊖ を押して電源の入／切をします。

電源ボタン⊖を押してからパワーコントロールレバーで調整して掃除をはじめます。



コードリールボタン

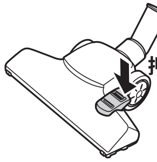
コードリールボタン ⏻ を押すとコードを巻き取ります。



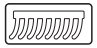
ご注意
- 巻き取るときは、電源プラグをもってください。
- コードは赤マーク以上引き出さないでください。断線の原因になります。

切 替 え レ バ ー

切替えレバーで床用吸込口のブラシを出したり、しまったりします。切替えレバーは途中でとまらないように確実に押してください。

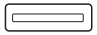


ブラシを出すとき　じゅうたん



切替えレバーを押します。

ブラシをしまうとき　床・たたみ

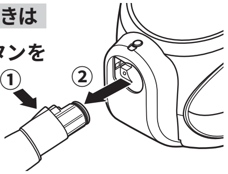


切替えレバーを押します。

ホ ー ス の 着 脱

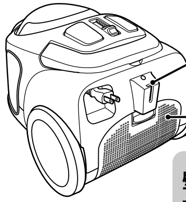
ホースをはずすときは

接続部にあるボタンを
① 押したまま
② 引き抜きます。



ご注意
本体に指の爪を引っかけないよう気をつけてください。

排 気 口



ご注意
壁や布などでふさがないでください。

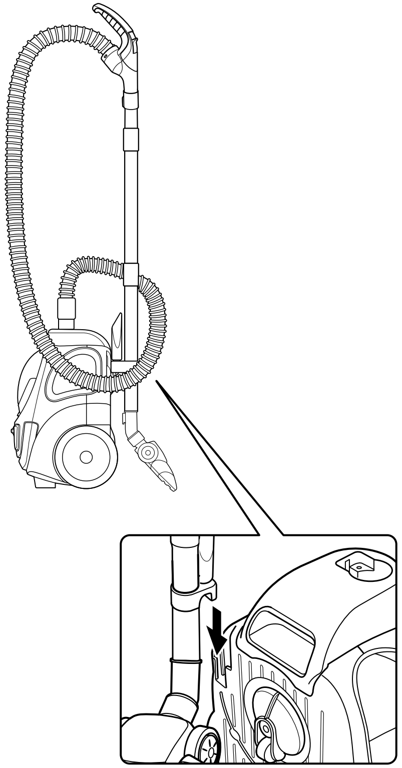
あとかたづけ

電源プラグをコンセントから抜く。

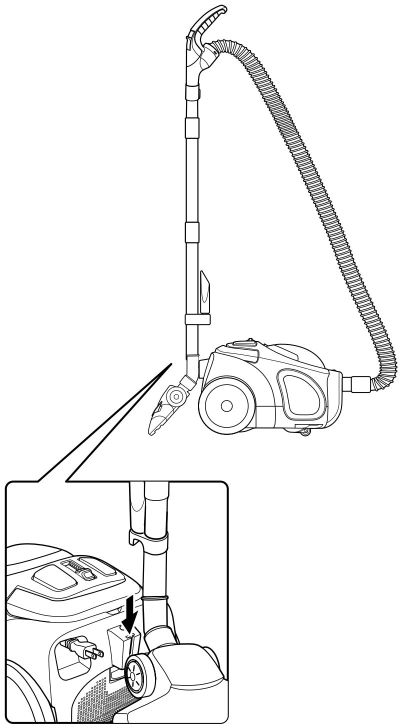
- ● 電源プラグを抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。
- ● 電源コードを巻取るときは、電源プラグを持ってから「コードリールボタン ⏻」を押してください。

スタンド収納／ 2通りの収納ができます。

1. 本体を立てる。
安定した場所で倒れないことを確認してから収納してください。
2. 延長パイプを 1回転させ、ホースを延長パイプに巻きつける。
3. パイプフックを本体の取付け穴に差し込む。



〈下のイラストのように床用吸込口をホルダーに差し込み収納もできます。〉



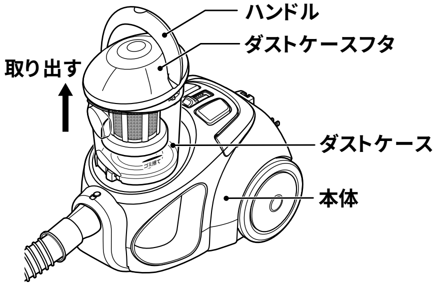
お願い
- ● スタンド収納の状態で、持ち運びしないでください。
ホースや延長パイプがはずれる場合があります。
- ● 本体が倒れないようなたいらな場所に保管してください。

ゴミの捨てかた

ご注意
ゴミは、こまめに捨ててください。
特にフィルターへのゴミの付着は吸込力の低下や、モーター故障の原因になりますのでフィルターとフィルターカバーのゴミを取り除いてください。

- ● ゴミを捨てるときは必ず電源を「切」にして電源プラグを抜いてください。
- ● ゴミ捨てラインを超え、フィルターカバーにゴミが付着すると吸込力が低下します。
- ● ゴミの種類により、ゴミ捨てラインまでゴミが溜る前でもフィルターカバーにゴミが付着します。
また、カーペットのお掃除や粉末物を吸込んだ後は、ダストケースにゴミが溜っていなくてもフィルターカバーに小さなゴミがついて吸込みが弱くなることがあります。そのときは「お手入れ」（7・8ページ）に従ってフィルターをお手入れしてください。

1. ダストケースのハンドルを持って本体から取りはずします。

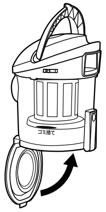


2. ゴミを捨てます。

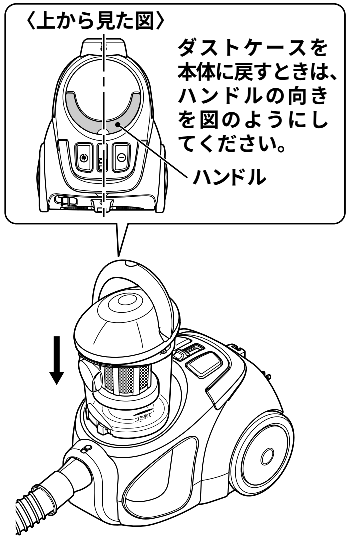
大きなゴミ袋の中でゴミ捨てをしますと、ほこりの舞い上がりが少なくできます。

お願い
ダストケースの底フタを開けてもゴミが落ちない場合は、ダストケースフタをはずしてゴミを捨ててください。

3. 底フタを閉めます。



4. ダストケースを本体に戻します。



お願い
ダストケースを本体に戻すときは、必ず正しい位置に戻してください。

お手入れ…

お手入れの際には必ず本体の電源を「切」にし電源プラグをコンセントから抜いてください。
（運転直後は、電源プラグの金属部分が熱くなることがありますので、金属部分に触れないでください）

本 体・ハンドル・床用吸込口・ダストケースフタ

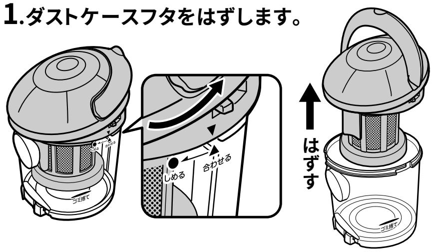
- 製品の汚れは、乾いたやわらかい布でふき取ってください。
- 汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤少量をやわらかい布に浸してよくしぼってふき、そのあと乾いた布でふき取るときれいになります。
- シンナー・ベンジン・スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。

ダストケース… ゴミで汚れたときなど

- 中に溜ったゴミを捨ててから水洗いをしてください。乾いた布でふいたあと、陰干しして十分に乾燥させてから本体に取付けてください。

お願い　ダストケースフタは水洗いしないでください。

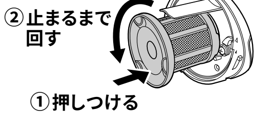
1. ダストケースフタをはずします。



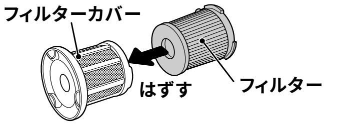
ダストケースフタの▼印をダストケースの「▲合わせる」に合わせてはずします。

2. フィルターとフィルターカバーをはずします。

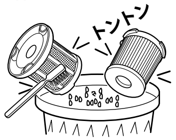
ダストケースフタ側へ押しつけるようにして、止まるまで回します。



③フィルターをはずします。



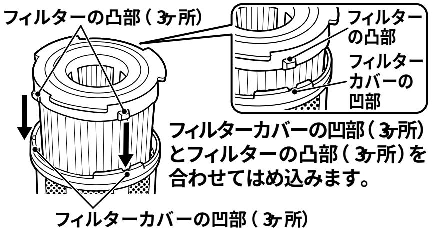
3. フィルターとフィルターカバーについたゴミを落とします。



フィルターとフィルターカバーのお手入れ方法については、8ページをご覧ください。

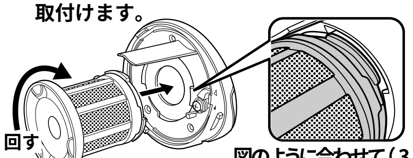
4. フィルターを取付けます。

① フィルターカバーにフィルターを取付けます。



フィルターカバーの凹部（3ヶ所）とフィルターの凸部（3ヶ所）を合わせてはめ込みます。

② 矢印の方向に回してダストケースフタに取付けます。



図のように合わせて（3ヶ所）から回します。

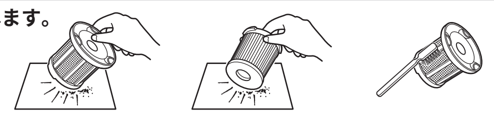
5. ダストケースに取付けます。

ダストケースフタの▼を「▲合わせる」に合わせてから「●しめる」方向に回します。

ご注意
必ず、ダストケースフタにフィルター、フィルターカバーを取付けてからダストケースを取付けてください。

フィルター・フィルターカバーのお手入れ

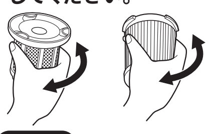
ゴミを落とします。



フィルターカバーは歯ブラシなどを使うと便利です。

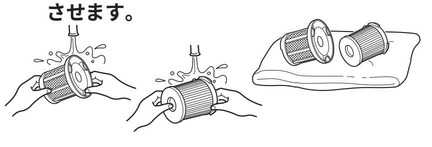
- 汚れがひどいとき、または吸込力が低下したときは、ゴミを落としてからつぎのように水洗いしてください。

1. 中性洗剤を少しつけて、軽くなでるように洗浄してください。



中性洗剤をつけ、表面を軽くなでるように洗います。
●強くこすらないでください。

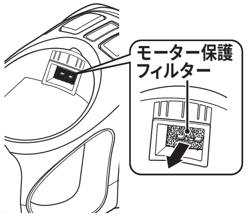
2. 水で十分すすいだのち、陰干しで十分乾燥させます。



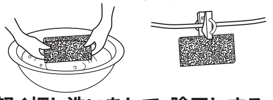
お願い
- フィルター・フィルターカバーは洗濯機で洗わないでください。
- ヘアードライヤーや乾燥機などの熱風で乾燥させないでください。
- すすぎや乾燥が不十分だと、使用のときに、泡が出たり目がつまる原因になります。

モーター保護フィルターのお手入れ

1. モーター保護フィルターを取りはずします。

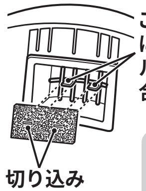


2. 水洗いをし、乾燥させます。



軽く押し洗いをして、陰干しする。
（よく乾かしてください。）
●洗濯機で洗ったり、ドライヤー・暖房器などで乾燥させないでください。
（フィルターが縮んで、モーター部にゴミが侵入し故障の原因になります。）

3. モーター保護フィルターを取付けます。

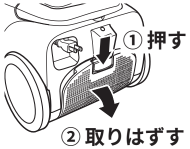


この2ヶ所のでっぱりにモーター保護フィルターの切り込みを合わせて差し込みます。

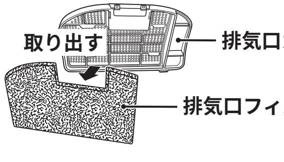
ご注意
モーター保護フィルターは必ず取付けてご使用ください。

排気口フィルターのお手入れ

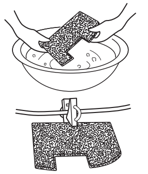
1. 排気口カバーの上部にあるボタンを押しながら、排気口カバーを取りはずします。



2. 排気口フィルターを取り出します。

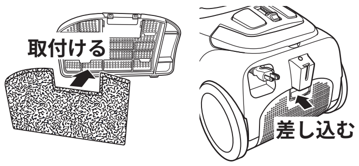


3. 水洗いをし、乾燥させます。



軽く押し洗いをして、陰干しする。
（よく乾かしてください。）
●洗濯機で洗ったり、ドライヤー・暖房器などで乾燥させないでください。
（フィルターが縮んで、モーター部にゴミが侵入し故障の原因になります。）

4. もとのように取付けます。



ご注意
排気口フィルターは必ず取付けてご使用ください。

自動停止装置について

●次のような場合、モーターの過熱を防ぐため自動的に内蔵の保護装置が働き、モーターの運転が自動的に停止します。
- フィルターが目づまりしていたりゴミがいっぱいでの使用
  （砂ゴミ・誤って吸い込んだ湿ったゴミ・多量の粉体など、ゴミの種類によってはダストケースがいっぱいになる前に保護装置がはたらきます。）
- すき間ノズルでの長時間の使用
- 吸込口や排気口をふさいだ状態での長時間の使用
- 夏季など室温が 35℃を超えるとき
- 床用吸込口、延長パイプ、ホースにゴミがつまったまま運転し続けたとき

●運転が停止したら、必ず電源を「切」にして本体を停止させた後、電源プラグをコンセントから抜いて、涼しい場所に置いてください。ゴミがいっぱいになっている場合はダストケースのゴミを捨ててください。床用吸込口、延長パイプ、ホースの中につまっているゴミも取り除いてください。約 1時間後、再びご使用になれます。

こんなときは…

修理・サービスをお申しつけになる前に下記の点をお調べください。

症　　状	調べるところ	直しかた
スイッチを入れてもモーターが回らない。	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか？	電源プラグをコンセントにしっかり差し込んでください。
	本体の電源がはいっていますか？	本体の電源ボタンを押して電源を入れてください。 → 4ページ
	自動停止装置が働いていませんか？	「自動停止装置について」をご覧になり、処置を行ってください。 → 9ページ
吸込力が弱い。	パワーコントロールレバーが「弱」になっていませんか？	お掃除の場所に合わせてパワーコントロールレバーを調節してください。 → 4ページ
	手元の吸込調節部が開いていませんか？	吸込調節部を閉じてご使用ください。
	ダストケース内にゴミが多くたまっていませんか？	ゴミを捨て、お手入れをしてください。 → 6・7ページ
	フィルターが目づまりをしていませんか？	フィルターのお手入れをしてください。 → 7・8ページ
	ダストケースふたがダストケースにしっかりと取付けられていますか？	「お手入れ」をご覧になり、正しく取付けてください。 → 7ページ
	ダストケースと本体が正しく取付けられていますか？	「ゴミの捨てかた」をご覧になり、正しく取付けてください。 → 6ページ
	床用吸込口、延長パイプ、ホースにゴミがつまっていませんか？	つまったゴミを取り除いてください。
電源コードが巻き込めない。	電源コードが片寄って巻き込まれていませんか？	2～3mほど引き出して、もう一度巻き込んでください。 → 4ページ
電源コードが引き出せない。	電源コードが絡んでいませんか？	無理に引き出さず、コードリールボタンを押しながら「巻き込み」「引き出し」を繰り返し行ってください。 → 4ページ
ダストケースのフタが閉まらない。	フィルター、フィルターカバーがセットされていますか?	フィルター、フィルターカバーを必ずセットしてください。 → 7ページ

アフターサービス

1.保証書
●裏表紙に添付しています。
●保証書は「お買い上げ日と販売店名」の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。
●保証書をよくお読みになり大切に保管してください。

2.保証期間
お買い上げ日から 1年間です。

3.修理を依頼されるとき
取扱説明書の内容をお確かめいただき、直らないときは電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店または「お客様サービス係」に修理をご相談ください。

●保証期間中の修理
保証書の規定により無料修理します。
商品に保証書を添えてお買い上げの販売店か「お客様サービス係」までお申し出ください。

●保証期間がすぎている修理
修理により使用できる製品は、お客様のご要望により有料修理させていただきます。お買い上げの販売店か「お客様サービス係」にご相談ください。

4.補修用性能部品の保有期間
●この家庭用クリーナーの補修用性能部品の保有期間は製造打切り後 6年です。
●性能部品とはその商品の機能を維持するために必要な部品です。

5.アフターサービスについてご不明の場合
「お客様サービス係」にお問い合わせください。

〈修理料金のしくみ〉
修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品の修理および部品交換などの作業にかかる料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

〈修理部品について〉
修理部品は、部品共通化のため、一部予告なしに仕様や色を変更することがあります。

お客様サービス係
（フリーダイヤル） 0120－337－455
FAX （0256）93－1077
お電話承り時間: 平日（月曜～金曜）午前9時～午後5時
〒959-0292　新潟県燕市吉田西太田2084-2

お客様ご自身の修理は大変危険です。分解したり手を加えたりしないでください。

仕　様

電源	AC100V 50-60Hz
消費電力	1000W
吸込仕事率	180W
集じん容積	0.9L
製品質量（約）	5.1kg（本体 4.1kg）
コード長さ（約）	5.0m
製品寸法（約）	幅 260×奥行 360×高さ 240mm
付属品	ホース（1本）、延長パイプ（2本）、パイプフック（1個）、すき間ノズル（1本）、床用吸込口（1個）

●この製品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

愛情点検

★長年ご使用のクリーナーの点検を！

ご使用の際このようなことはありませんか。	●電源スイッチを入れても、ときどき運転しないときがある。●電源コードが傷ついていたり、電源コードを動かすと運転が止まることがある。●運転中、異常な音がする。●本体が変形していたり、異常に熱い。●こげくさい臭いがする。●その他の異常、故障がある。	ご使用中止	故障や事故防止のため、使用を中止し、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店にご連絡ください。点検・修理に要する費用などは販売店にご相談ください。